

(課題名) 内シャント (AVF) の臨床的成熟と解剖学的成熟度の差

関西労災病院 腎臓内科（以下、当科）では、課題名「内シャント(AVF)の臨床的成熟と解剖学的成熟度の差」という臨床研究を行っています。そのため、当科で透析に対する治療を受けた患者さんの診療情報を使用させていただきますので、以下の内容を確認してください。なお、この研究は当院の臨床治験倫理審査委員会審査・承認を受け、病院長による実施の許可を得て行います。

1. 試料・情報の利用目的及び利用方法

【目的】

日本における内シャントの臨床的成熟率、国際的な成熟基準である「6つのルール」達成率、および日本の血液透析患者さんにおけるプラスチックカニューラを用いた穿刺部位の特徴を調査する。

【利用方法】

臨床研究のため

【研究実施期間】

実施許可日 ～西暦 2026 年 12 月 31 日（調査状況により調査期間を延長する可能性があります）

【対象となる情報の取得期間】

西暦 2019 年 1 月 1 日 ～ 西暦 2019 年 12 月 31 日

【対象】

一時的カテーテルで血液透析を開始し、その後、内シャント (AVF) 造設術を受けた連続患者さん

2. 利用し、又は提供する試料・情報の項目

患者背景・・・年齢、性別、BMI、合併症、末期腎不全の原因

手技/解剖学的特性・・・AVF のタイプ、吻合方法、動脈/静脈サイズ、術後 FV (flow volume)、血管サイズ/深さ（脱血側/返血側）

アウトカム・・・臨床的非成熟率（1ヶ月以内に未使用）、カテーテル抜去までの期間、カテーテル抜去時の血流量、穿刺部位

なお、必要な情報のみを統計資料として集計しますので、患者さんのお名前など個人を

特定できる情報が明らかになることはありませんので、ご安心ください。

3. 利用又は提供を開始する予定日

研究機関の長の実施許可日以降

4. 利用する者の範囲（研究責任者）

関西労災病院 腎臓内科 大田南欧美

5. 試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

自施設での試料・情報の管理責任を有する者：関西労災病院 竹原徹郎

6. 利用または提供の停止

研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用を停止することができます。停止を求められる場合には下記のお問い合わせ先にご連絡ください。停止の申し出をされた場合は、研究の対象から削除し、研究利用をいたしません。しかしながら、研究結果が出た後の停止の申し出については、研究の対象から削除することができかねますので、予めご了承ください。

7. 問い合わせ先

当院の研究責任者

大田南欧美

関西労災病院 腎臓内科

〒660-8511 兵庫県尼崎市稲葉荘 3-1-69

TEL: 06-6416-1221（代表）

FAX: 06-6419-1870（代表）

E-mail : miracle_naomi_6v6@yahoo.co.jp